

令和6年度【児童向け】感染症公開講座 質問カード 回答

午前部28問

チーム	なまえ	しつもん 質問	いのうえ おさむ せんせい かいどう 井上 修 先生からの回答です
緑①	なつほ	みず 水ぼうそうなどのワクチン は、なぜ毎年打たないので すか？	<p>ウイルスには、自分の体の設計図が、DNAというヒトと同じ文字で精密に書かれているウイルスと、RNAという簡単な文字で書かれているウイルスがあります。DNAウイルスは設計図を書き写すときに文字の書き間違えがほとんどおきませんが、RNAウイルスはよく間違えてしまいます。この書き間違いを<b>変異</b>といいます。みずぼうそう（水痘）ウイルスの設計図はDNAで書かれているので、<b>変異</b>がおきにくく、インフルエンザウイルスや新型コロナウイルスはRNAで書かれているので、<b>すぐに</b>変異してしまいます。変異をしにくいウイルスに対しては1回（2回）のワクチン接種で効果が長く期待できますが、<b>変異</b>をするウイルスの場合は毎年のように接種をくり返す必要があります。</p>
水色②	かのん	<p>①インフルエンザはどうして乾燥しているとなりやすいのでしょうか？</p> <p>②夏風邪は何か風邪とちがうのでしょうか？</p> <p>③花粉症はスギとヒノキが代表的ですが、何かB細胞が作る抗体、マスト細胞（肥満細胞）が出すヒスタミンの種類がちがうのでしょうか？</p> <p>④インフルエンザがA型やB型に分かれているのはなぜ？</p>	<p>①②<b>空気</b>が乾燥していると、咳やくしゃみで飛び出した<b>つば</b>や<b>鼻水</b>のしぶきが<b>空気</b>中に長くただよいやすくなります。また、<b>空気</b>が乾燥していると<b>鼻</b>や<b>のど</b>の<b>粘膜</b>も乾燥して、<b>ウイルス</b>がくっつきやすくなります。</p> <p>夏にかか<b>る</b>風邪も冬にかか<b>る</b>風邪も、<b>症状</b>は同じように見えますが、<b>原因</b>となる<b>ウイルス</b>が<b>異</b>なります。かからないようにする<b>予防</b>方法は<b>同じ</b>で、よく<b>手</b>を洗うことと、<b>調子</b>が悪いときは<b>おうち</b>で<b>ゆっくり</b>休んで早く<b>元気</b>になりましょう。</p> <p>③<b>花粉</b>は<b>ヒト</b>の<b>体</b>の中では<b>作</b>っていませんので、<b>ヒト</b>の<b>体</b>の中<b>から</b>みたら、<b>異</b>世界の<b>敵</b>です。一回 <b>敵</b>が入ってくると、<b>体</b>の中では<b>抗体</b>という<b>武器</b>を<b>細胞</b>が<b>作</b>って、これを<b>マスト細胞</b>が<b>自分</b>の<b>体</b>の<b>周り</b>にくっつけて、<b>つぎ</b>に<b>同じ</b>敵が入ってきた場合に<b>すぐ</b>反応できるように<b>鼻</b>や<b>目</b>の<b>粘膜</b>の中で<b>備</b>えます。で、<b>実際</b>に<b>花粉</b>が<b>また</b><b>目</b>や<b>鼻</b>に入ってくると、<b>花粉</b>は<b>マスト細胞</b>が<b>ま</b>とっている<b>抗体</b>にくっつきます。すると<b>マスト細胞</b>は<b>細胞</b>の中にもっている<b>ヒスタミン</b>を<b>細胞</b>の<b>外</b>へ<b>放</b>出し、<b>花粉</b>を<b>体</b>の<b>外</b>へ<b>追</b>い出そうと<b>がんば</b>ります。<b>がんばり</b>すぎて<b>しま</b>うと<b>涙</b>が<b>出</b>たり<b>鼻水</b>が<b>出</b>りか<b>ゆ</b>くなったりして、<b>花粉症</b>の<b>症状</b>になります。</p> <p>④<b>ワンちゃん</b>で<b>例</b>えるなら、<b>プードル</b>と<b>柴犬</b>のような<b>違</b>い<b>です</b>。<b>同じ</b>イヌの<b>仲間</b>ですが、<b>顔</b>や<b>毛</b>な<b>み</b>が<b>異</b>なります。</p>

<p>パステルピンク③</p>	<p>し ず く</p>	<p>かんせんしょうひと 感染症を人にうつさないた めには、どのようなことを すればよいのですか？</p>	<p>ちょうし わる とき やす はな て 調子が悪い時はおうちで休む、マスクをする、鼻をかんだあとを手をア ルコールやあわ石けんできれいにする、でおねがいしますね。</p>
<p>きみどり④</p>	<p>け い ま</p>	<p>いま きん せんぞ 今ある菌の先祖は1つです か？ それともいくつくらいの菌 えだわ が枝分かれしたもので すか？</p>	<p>おおむかしちきゅう かざん くきちゆうに さんそ な ころ うみ なみ 大昔の地球、まだ火山ばかりで空気中に酸素も無かった頃に、海の波が よ いわば でき みず あわ せいめい かんが 寄せる岩場に出来た水の泡がはじめての生命だったろうと考えられていま す。そこから40億年以上、菌は枝分かれしながら毎日のように進化し続 けています。</p>
<p>グレー⑤</p>	<p>ひ ろ と</p>	<p>① どういうものをウイルス というのですか？ ② どうやってエネルギーを と ころ 取り込むのですか？ ③ ウイルスの誕生はいつで すか？ ④ 人間の役に立つウイルス はありますか？ ⑤ ウイルスや細菌の寿命 は？ ⑥ ウイルスは生物ですか？ ⑦ 今まで見つかった中 で、いちばん小さいウイル スと大きいウイルスはどの くらい 位のサイズですか？</p>	<p>さいきん からだなか せつけいず い い うえ ひつよう ①②⑥ 細菌もカビも、体の中に設計図と生きて行く上で必要なエネ ルギーをつくる仕組みを持っているため自分一人でも増えることができま す。一方でウイルスは、体の中には設計図しか持っておらず、エネ ルギーをつくる仕組みがありませんので、一人では生きて行けません（増え ることができません）。そのためウイルスは生きてきた細胞に入り込んで （感染して）乗っ取り、細胞のエネルギーとエネルギーやタンパクをつくる工 場を利用して仲間を増やします。 ③④ ウイルスがいつからいたのかは分かっていません。しかし動物の設 計図にはウイルス由来と思われる部分がたくさんあることが分かってい ます。例えば、お母さんの子宮の中で育てている赤ちゃんが栄養や酸素 をもらう胎盤ですが、これは大昔の時代にウイルスの設計図がヒトの設 計図の中に組み込まれた結果、現在ののとも性能がよい胎盤へと進化し たことが分かっています。いろいろな病気を引き起こすウイルスです が、何万年という時間でみると、われわれの進化にも役立ってきたので す。 ⑤ 様々ですが、ヒトの体の中でない自然環境では、長くても数日、短 ければ数時間で死んでしまいます。 ⑦ 大きなウイルスでは、アメーバに感染するパンドラウイルスが有名で す。大きいといっても大きさは0.001mmくらいです。小さいほうはリ ングほっぺ病を引き起こすパルボウイルスで、0.001mmのさらに50分 の1くらいです。</p>

<p>もも色⑥</p>	<p>あすか</p>	<p>てあら き ①手洗い・うがいなどの基 ほんてき たいさく びよ 本的な対策をしても病 うき ひと 気にかかる人と、かからな ひと ちが なん い人の違いは何ですか？ おな ②もし同じウイルスにか かったとしても、症状が重 ひと おも くなる人とそこまで重くな ひと なん らない人のちがいは何です か？</p>	<p>いか りゆう かんが ①以下のような理由が考えられます。 て あら からだ ア) よいタイミングで手を洗ったりマスクをしたりして体にウイルスや びょうげんきんはい こじんさ 病原菌が入ってこないようにするテクニックの個人差。 はい びょうげんきん からだなか ふ まえ イ) 入ってきてしまったウイルスや病原菌を、体の中で増える前にやっつ めてしまう免疫力の個人差。 せつしゅう う めんえきりよくそな ウ) ワクチン接種を受けていて、免疫力が備わっているため。 じつ いぜん びょうき めんえきりよく エ) 実は以前、すでにその病気にかかって免疫があるため。 しつもん おな ② ①の質問のイ～エに同じ。</p>
<p>もも色⑦</p>	<p>ゆうな</p>	<p>かせ ①風邪をひかないために なに は、何をしたらよいです か？ よぼうせつしゅう ねん なんかい ②予防接種は年に何回くら いしたらよいですか？</p>	<p>まえ て あら へ ①ひとごみではマスクをする、ごはんの前には手を洗う、おうちでも部 や かんき 屋の換気をとどききはする、すいみんをしっかりとる、ごはんをしっか た たの そと べんきょう たいりよく りと食べる、楽しく外であそんで(勉強もね)体力をつくる、ちょうし わる がっこう やす が悪いときは、学校やじゅくをお休みする、またはマスクをしっかりと さんか 参加する、など。 こうか つづ じかん こと ②ワクチンによって、効果が続く時間が異なります。インフルエンザワ しんがた ねん かいいていど すいとう ましん ふうしん クチンや新型コロナウイルスは年に1回程度、水痘や麻疹、風疹、おた かせ さい かせつしゅう う あんしん ふく風邪は1才になってから2回接種を受けると安心です。</p>
<p>もも色⑦</p>	<p>あやの</p>	<p>きせつせい ①インフルエンザや季節性 かせ きせつ の風邪はなぜその季節にた ひと くさんの人がなっているの ですか？ かんせんしょうたいさく せんせい ②感染症対策として、先生 たいさく なん がおすすめる対策は何で すか？</p>	<p>げんいん かんが たと ふゆ さむ へや ①これはいろいろな原因が考えられます。例えば、冬は寒いので部屋の まど し かんき ふ て つめ てあら 窓を閉めて換気をしないうちが増えます。また、手が冷たいので手洗い きせつ くき かんそう はな ねんまく か もしたくない季節です。空気も乾燥してのどや鼻の粘膜もウイルスに感 んせん かんきょう みつ 染しやすくなります。このような環境でヒトが3密になると、ウイルス こうつごう この きおん し にとって好都合になります。このようにウイルスにも好みの気温や湿 つど きせつ おも 度、季節があるのだと思います。 かんせんしょう きょうつう よぼうほう てあら ②いろいろな感染症すべてに共通の予防法は、手洗いとマスクです。で さいきょう かんべき かんき も、それだけで最強か？といわれると、そこまで完璧ではないので、換気 りよう あそ た ね べ したり、ワクチンを利用したり、たくさん遊んでしっかりと食べて寝て(勉 んきょう からだつよ ひつよう 強もして)体を強くしたりする必要があります。</p>

青⑧

な  
つ  
み

① コロナ以外に、やはりそ  
うな感染症はありますか？  
② さいきんまたコロナが増  
えてきたので、良い対策は  
ありますか？

① 新しい感染症としては、**新型インフルエンザ**だと思います。これまで  
も、10年から40年 周期で**新型インフルエンザ**が発生しています。最後  
に**新型インフルエンザ**がはやったのは2009年で、もう15年も経ってい  
ます。  
② これまで覚えてきた**基本的感染対策**をみんなでがんばりましょう。た  
とえば、  
ア) かからないように、マスクや手洗い、お部屋の換気を適切に行う  
イ) 睡眠をしっかりとる  
ウ) 食事をバランスよくしっかりと食べる  
エ) 運動をしたり楽しく外で遊んだりして、体力をつくる  
オ) 調子が悪いときは、学校やじゅくや部活をお休みする、またはマスク  
をしっかりとって参加する  
カ) ワクチンを接種するか、家族で相談する  
キ) 病院でもらった薬は、忘れずに飲む。

青⑧

あ  
つ  
ゆ  
き

① 感染症にかかったら薬を  
の おも  
飲むと思うんですけど、そ  
の薬って体内でどんなこと  
をしているんですか？  
② なぜ色々な新しいウイル  
スができるのですか？  
③ ウイルスは何のために人  
に侵入して攻撃してくるの  
ですか？

① **ばい菌**をやっつける**抗菌薬**は、飲むと血液の中に溶けて**ばい菌**のいる  
場所へ流れて行きます。**ばい菌**に**抗菌薬**がしみこむと、**ばい菌**はバラバ  
ラになったり具合が悪くなり増えられなくなります。最後はみなさんの  
白血球が具合が悪くなった**ばい菌**やその残がいを食べて、体の中をきれ  
いにします。  
② まったく新しいウイルスが作られるわけではなく、新しくこれまで知  
られていなかったウイルスが発見されるのだと思います。インフルエン  
ザや**新型コロナウイルス**に次々と**変異ウイルス**ができていくことについ  
てですが、これらのウイルスは自分の設計図がRNAという書き間違いが  
おきやすい文字で書かれています。そのため、自分と同じウイルスをヒ  
トや動物の体の中で作っている最中にももとの設計図と違う設計図に  
なってしまうことがあります。これが**変異ウイルス**です。  
③ ヒトを困らせようとしてやっているわけではないようです。ウイルス  
や細菌は、自分と同じ仲間をなんとかして増やそうと必死になっていま  
す。増やすためにはヒトや動物、植物の細胞の中に入り込んで（感  
染）、中で増え、また外に飛び出す必要があります。このときに感染し  
た細胞は壊れてしまいます。ヒトの側から見ると、自分の体が壊れてし

			<p>ちようし わる かんせんしやう よ  <b>まいりますから、調子が悪くなり、これを感染症と呼んでいます。</b></p>
<p>黄色 ⑨</p>	<p>えいすけ</p>	<p>よぼうせつしゆ とき      ①予防接種をおこなう時に      つか つく かた      使うワクチンの作り方は？      ②コロナウイルスはどんど      んたくさんの種類が増えて      いますが、どうして種類が      ふ      増えるのですか？</p>	<p>たまご かんせん ふ ふ      ①いろいろあります。ニワトリの卵にウイルスを感染させて増やし、増      えたウイルスをバラバラにしてワクチンに使える部分だけ集めてくる方      つか ぶぶん あつ ほ      法（スプリット型）や、毒性を低くしたウイルスを作る方法（生ワクチ      うほう かた どくせい ひく つく ほうほう なま      ン）、ウイルスの毒性を完全になくしてワクチンに利用する方法（不活      どくせい かんぜん りやう ほうほう ふかつ      化ワクチン）、ばい菌の作る毒素を、毒性を無くしてからワクチンに利      か きん つく どくそ どくせい な り      用する方法（トキシイド）、そしてウイルスの体の一部の設計図をワク      よう ほうほう からだいちぶ せつけいず      チンとして利用する方法（mRNAワクチン）などがあります。それぞれ      いっちょういったん      一長一短があります。      しんがた じぶん せつけいず か まちが      ②新型コロナウイルスは自分の設計図がRNAという書き間違いがおきや      もじ か じぶん おな ど      すい文字で書かれています。そのため、自分と同じウイルスをヒトや動      うぶつ からだなか つく さいちゆう せつけいず ちが せつけいず      物の体の中で作っている最中にもととの設計図と違う設計図になって      へんい しゆるい ふ      しまうことがあります。こうして変異することで種類が増えてしまいま      す。</p>
<p>黄色 ⑨</p>	<p>れいな</p>	<p>ひと ひと      ①人から人へとうつる      かんせんしやうきやうつうてんなん      感染症の共通点は何です      か？      ひと ひと      ②人から人へとうつらない      かんせんしやうきやうつうてんなん      感染症の共通点は何です      か？</p>	<p>からだなか ふ びせいぶつ きやうつうこう      ①ヒトの体の中で増えられる微生物、が共通項です。さらに、ヒトから      かんせん ひろ とき とお みち くうき なか かんせん      ヒトへ感染が拡がる時の通り道によって、空気の中にただよって感染が      ひろ くうきかんせん なかま せき ひろ ひまつかんせん      拡がる空気感染しやすい仲間、咳やくシャミのしぶきで拡がる飛沫感染      なかま てに くち め かんせん せつしよくかんせん な      しやすい仲間、手にくっついて口や目から感染する接触感染しやすい仲      かま わ      間、などに分かれます。      たいない ふ びせいぶつ きやうつうこう      ②ヒトの体内では増えられない微生物、が共通項です。</p>
<p>青 ⑩</p>	<p>とおる</p>	<p>しゆるい      ウイルスはどのくらい種類      があるのですか？</p>	<p>おも かんせん  <b>ものすごくたくさんだと思います。ヒトに感染することができるウイル      しゆるいじやう しぜんかい はっけん      スは9000種類以上といわれています。自然界にはまだ発見されていな      おも      いウイルスもたくさんいると思います。</b></p>
<p>黄色 ⑪</p>	<p>いおり</p>	<p>いちばん かんせんしやう      一番こわい感染症は      なん      何ですか？</p>	<p>こんご はっせい かんせんしやう こじんてき しんがた  <b>今後発生するかもしれない感染症とすれば、個人的には新型インフルエ      なまえ      ンザでしょうか。インフルエンザという名前ではありますが、ウイルス      からだじゆう かんせん じゆうしやうか ぜんしんかんせんしやう かのう      がのどだけではなく体中に感染して重症化する全身感染症となる可能      せい      性があります。エキノコッカスなどの寄生虫 も特効薬がないため怖い      かんせんしやう てんねんどう こんぜつ ちりやうやく      感染症です。天然痘 はすでに根絶されていますが、これも治療薬がな      こわ かんせんしやう      かったことから怖い感染症のひとつです。</b></p>



オレンジ⑫	ゆい	<p>しゅっさんまえしきゆう なか あか 出産前の子宮の中にある赤 ちゃんがかぜ ちゃんが風邪やインフルエ ンザに感染しないために は、何が一番良い予防対策 なのかを教えてください です。</p>	<p>かあ しんがた かぞく お母さんがインフルエンザや新型コロナにかからないよう、家族みんな で感染対策をがんばって病気にかからないようにして、みんなでお母さ んを守ってあげることが一番です。</p>
オレンジ⑫	ふみ	<p>かんせんしょう せんせい 感染症のプロの先生も かんせんしょう 感染症にかかったことがあ りますか？</p>	<p>おお びょうき ねんまえ はいえん さいご かぜ すうねん 大きな病気は17年前に肺炎になったのが最後で、風邪もここ数年かかっ ていません。注意している点は、感染対策をできる範囲で行っているの と、インフルのワクチンや新型コロナのワクチンの接種を受けているく らいです。完ぺきに感染対策をしてもかかってしまう危険性をゼロにで きるわけではありませんが、かかりにくくなることは間違いありませ ん。</p>
赤⑬	りょう	<p>さいきん 最近またコロナウイルスの だい は き き 第11波が来たと聞きます が、どうしたら波がわか り、そしてどうしてそのよ うな波ができるのですか？</p>	<p>びょういん じゅしん かた しんがた しんだん 病院やかかりつけのクリニックを受診した方が新型コロナと診断された ときに、その人数を保健所へ報告してもらおう仕組みがあります。報告さ れた人数が増えてくれば、感染の波が押し寄せている、とわかります。 波ができる仕組みはよくわかっていませんが、スペイン風邪のときも3 回の流行の波が押し寄せてきました。第一波はウイルスが完全にヒトに 感染しやすい型に変異していないため、特にかかりやすいヒトへ感染す ることで発生、第二波はウイルスがヒトへ感染しやすく進化して発生、 第三波は多くのヒトが免疫を獲得しているが、免疫が下がってきた初期 の感染者やまだ感染していないヒトを中心に感染対策のゆるみなどで感 染が広がって発生する、と説明されていました。現在の新型コロナウイ ルスについては、おそらく感染が広がりやすい季候と感染しやすい変異 がた はっせい かんけい 型ウイルスの発生が関係しているのではないかと考えます。</p>

<p style="text-align: center;">赤 ⑬</p>	<p style="text-align: center;">じゅん</p>	<p>むかしひと えどじだい たいしやう ①昔の人（江戸時代～大正時代）は、どんな感染症対策をやっていたのですか？</p> <p>だれ かんせんしやうたいさく み ②誰が感染症対策を見つけたのですか？</p>	<p>いっぱんてき びやうき あくりやう おに おんねん ちやうぜんてき げんいん かんが ①一般的には、病気は悪霊や鬼、怨念など超自然的な原因でおきと考 え、お祓いやおまじない、神様や仏様への祈祷、お札を貼るなどが民間療法として行われていたようです。また、日本独特の和漢薬（漢方薬）も取り入れられていました。江戸時代後期になってからは、日本より医学が進んでいた西洋から、より科学的な対策（きれいな水で清潔をたもつ、換気、栄養、休養、種痘など）が取り入れられるようになりまし た。明治以降は海外へ留学して積極的に西洋医学を勉強し研究した北里柴三郎 先生や野口英世 先生、志賀潔 先生など多くの先人ができ ます。</p> <p>てあら かんせんしやうたいさく こうかてき き げんざい ②手洗いが感染症対策に 効果的と気がついたのは、現在のハンガリーで生まれたイグナツ・ゼンメルワイス先生といわれています。オーストリアのウィーン総合病院の産婦人科の先生です。お産を手伝う医療者が自分の手をきれいにあらうと、赤ちゃんを産んだ後のお母さんが産褥熱という感染症にかかる危険性を低くできることを発見しました。</p>
<p style="text-align: center;">赤 ⑬</p>	<p style="text-align: center;">けい</p>	<p>せんげつ みず 先月、水ぼうそうになりま した。水ぼうそうはどうやってうつりますか？</p>	<p>みずぼうそう すいほう みず なか はい 水疱瘡は水疱ができますが、このお水の中にウイルスがたくさん入っています。水痘にかかったことがなく、ワクチンも接種していないヒトがこのお水に触れて、ウイルスが体の中に入ると感染します。水痘はのどもできるため、破れた水疱から出たウイルスが小さな飛沫となって空気中にただよいます。そのため、水痘にかかったことがなく、ワクチンも接種していないヒトが同じ部屋にいてこの飛沫を吸い込むと、空気感染してしまいます。一回かかったヒト、ワクチン接種を2回すませてい るヒトはひどくなることはないため、心配はいりません。</p>
<p style="text-align: center;">緑 ⑭</p>	<p style="text-align: center;">かすみ</p>	<p>てあら ばあい ①手洗いだけをした場合、ばいきんは全部おちるんですか？</p> <p>ばあい ②マスクをした場合とマスクをしていない場合はどれくらいちがいがありますか？</p>	<p>じかん すいどう たら なが ①時間をかけてしっかりやれば、ほとんど洗い流せます。</p> <p>ふしよくふ つか す はな あたま した ちゃくやう ②不織布の使い捨てマスクを鼻の頭からあごの下までぴったり着用した場合は、空気中の微粒子を75%ろかできます。また、せきをした際の微粒子も80%ろかできます。公共の場でマスクを着用すると、風邪をひく危険性を30%減らすことができるという海外からの報告もあります。</p>

水色⑮	たかひろ	<p>①コロナウイルスが消滅することはありますか？</p> <p>②消毒で感染症はすべて予防できますか？</p> <p>③洗剤で手のばいきんを落とすことはできますか？</p>	<p>①新型ではない季節性のインフルエンザは風邪のウイルスの一つとしてずっと生き残っています。新型コロナウイルスも消滅することはなさそうです。</p> <p>②③消毒薬が効きにくいばい菌やウイルスもいますし、手が汚れているときは消毒が効きにくくなっています。おなかをこわしているときや目が赤くなっているとき、手がベトベトしているときは、石けんと流水で手を洗いましょう。</p>
水色⑮	あやか	<p>①自分用の消毒はいりますか？それともいりませんか？</p>	<p>①みんなと共用で大丈夫です。消毒を上手に使いこなすことが大事です。</p>
パステルピンク⑯	めいさ	<p>①きんの数や種類を知りたいです。</p> <p>②きんは目に見えないのにどうやって見てるのですか？</p>	<p>①これはもう、数え切れないくらいたくさんいます。さらに、まだ見つかっていないウイルスや菌も、まだたくさんいると考えられています。</p> <p>②小さなものを大きくしてみる、顕微鏡やもっと小さなものも見える電子顕微鏡などがあります。また、ウイルスは細胞の中でしか増えられず、ウイルスが体の中で増えた細胞は壊れてしまいます。鼻やのどからとってきた粘液を細胞にふりかけてしばらく培養すると、粘液の中にウイルスがいた場合は細胞が壊れてしまいますので、これを目印にすればウイルスがいることがわかります。また、ウイルスの体の一部（抗原）を見つける抗原検査（インフルエンザのキット）や設計図（遺伝子）を見つける検査（コロナのPCR検査）などもあります。</p>
パステルピンク⑯	みさき	<p>①きんはどのくらいの大きさなのですか？</p> <p>②一番かかりやすい感染症はどんな感染症ですか？</p>	<p>①細菌の大きさはだいたい0.01～0.001mmくらいです。丸かた形をしています。</p> <p>②せきや鼻水などの風邪症状を引き起こすライノウイルスが多いと思います。インフルエンザや新型コロナウイルスも感染しやすいです。少ないウイルス数や菌数でも感染するというのであれば、ノロウイルス（10個くらい）や赤痢菌（100個くらい）など嘔吐や下痢の感染症があげられます。</p>



<p>きみどり ⑰</p>	<p>あ い り</p>	<p>かんせんしょうたいさくか ①感染症対策に使われてい るマスクや消毒液は、約な ん%のきんを防ぐことがで きますか？ ②インフルエンザが冬に はやるのはどうしてです か？</p>	<p>ふしよくふ つか す はな あたま した ちやくよう ①不織布の使い捨てマスクを鼻の頭からあごの下までぴっちり着用した ばあい くきちゆう びりゆうし 場合、空気中の微粒子を75%ろかできます。また、せきをした際の微 りゆうし こうきょう ば ちやくよう かぜ 粒子も80%ろかできます。公共の場でマスクを着用すると、風邪をひく きけんせい へ かいかい ほうこく 危険性を30%減らすことができるのと海外からの報告もあります。アル しょうどく コール消毒は、アルコールがかわくまでしっかり手をこすればアルコー ルが効く菌であればほとんどすべていなくできます。 げんいん かんが たと ふゆ さむ へや ②これはいろいろな原因が考えられます。例えば、冬は寒いので部屋の まど し かんき ふ て つめ てあら 窓を閉めて換気をしていないヒトが増えます。また、手が冷たいので手洗い きせつ くき かんそう はな ねんまく か もしたくない季節です。空気も乾燥してのどや鼻の粘膜もウイルスに感 んせん かんきょう みつ 染しやすくなります。このような環境でヒトが3密になると、ウイルス かんせん こうつごう にとっては感染するのに好都合となります。このようにウイルスにも好 きおん しつど きせつ おも みの気温や湿度、季節があるのだと思います。</p>
<p>きみどり ⑰</p>	<p>ひ じ り</p>	<p>かぜ てあら 風邪は、手洗いやマスクを たいさくいがい なに つけたりの対策以外に何か たいさくほうほう 対策方法はありますか？</p>	<p>てあら む からだはい 手洗いやマスクをがんばっても、ウイルスがすり抜けて体に入ってしまう ばあい きた しぜんめんえきりよく でばん し うことがあります。その場合は、鍛えてきた自然免疫力の出番です。自 ぜんめんえきりよくは ね た たの あそ べんきょう 然免疫力は、しっかり寝て、しっかり食べて、楽しく遊んで（勉強もし たの す きた て）、楽しく過ごすことで鍛えることができます。</p>
<p>グレー ⑱</p>	<p>け い た</p>	<p>いま 今はやっているウイルスは なん 何ですか？</p>	<p>しんがた かぶ ふ かぜ げんいん 新型コロナウイルスのKP.3株が増えています。また、風邪の原因になる てあくちびょう けつまくえん RSウイルス、手足口病のエンテロウイルス、結膜炎のアデノウイルスな ようちゅうい どが要注意のウイルスです。</p>
<p>グレー ⑱</p>	<p>し よ う た</p>	<p>かんせんしょう マスクで感染症はどれくら ふせ い防げますか？</p>	<p>ふしよくふ つか す はな あたま した ちやくよう ば 不織布の使い捨てマスクを鼻の頭からあごの下までぴっちり着用した場 あい くきちゆう びりゆうし さい びりゆう 合、空気中の微粒子を75%ろかできます。また、せきをした際の微粒 うし こうきょう ば ちやくよう かぜ き 子も80%ろかできます。公共の場でマスクを着用すると、風邪をひく危 けんせい へ かいかい ほうこく 険性を30%減らすことができるのと海外からの報告もあります。</p>